

■ 総合情報学部の技術を駆使して大阪が誇る古墳群を映像やアプリで再現 ■

## 大阪初の世界文化遺産をめざす 百舌鳥・古市古墳群の魅力発信

～ グランフロント大阪 ザ・ラボで7月21日から9月3日まで開催 ～

関西大学総合情報学部 AMDプロジェクトおよび関西大学拠点形成支援事業 STEPプロジェクトは、堺市博物館ならびに大阪府立近つ飛鳥博物館の協力のもと、仁徳天皇陵古墳のジオラマ映像や古代地形図に重ね合わせて表示できる古墳群マップアプリ等による企画展示「大阪初の世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群－古代の姿を垣間見る－」を、グランフロント大阪 北館2階 ザ・ラボにて開催します。

本件の  
ポイント

- ・大阪初の世界文化遺産登録をめざす百舌鳥・古市古墳群の魅力をPRするための官学連携事業
- ・再現映像やマップアプリ、クイズアプリなど、本学総合情報学部の技術を駆使したコンテンツを展示
- ・大型タッチパネルでアプリに触れながら、夏休みの子どもたちも壮大な古墳群を体験

仁徳天皇陵古墳を中心に周辺の古墳や築造当時の住居・工房などのイメージを150分の1のサイズで復元した古墳模型（直径約10m、近つ飛鳥博物館で展示）のうち、一連の古墳築造シーンを接写した動画で、斜面を葺石で覆って築造された当時の姿をご覧いただくことができます。

百舌鳥・古市古墳群として現存する89基の古墳を紹介する「もずふる古墳群マップアプリ」では、古墳時代中期ほか3種類の古代地形図を重ね合わせて表示できます。また、堺市博物館のある大仙公園エリアや近つ飛鳥博物館内を回遊しながら、古墳関係の出土品や副葬品について学べるクイズアプリも体験できます。展示ブースでは、マップアプリやクイズアプリを60インチの大型タッチパネル・ディスプレイで操作ができます。1500年前の大阪平野に広がる古墳群の姿を大局的にご覧いただけます。

つきましては、ご多忙の折恐縮ですが、取材・周知のご検討をよろしくお願い申し上げます。

記

- 【開催日時】 7月21日（金）～9月3日（日）10：00～21：00（期間中は定休日なし）
- 【場 所】 グランフロント大阪 北館2階 ザ・ラボ  
大阪市北区大深町3-1（JR大阪駅より徒歩3分）  
（アクセス <http://kc-i.jp/access/>）
- 【展示内容】 仁徳天皇陵古墳のジオラマ映像や古代地形図に重ね合わせて表示できる古墳群マップアプリ等による企画展示、大型タッチパネル・ディスプレイ操作によるマップアプリ・クイズアプリの体験など。（詳細は次頁をご参照ください）
- 【入館料】 無 料
- 【対 象】 どなたでも可

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

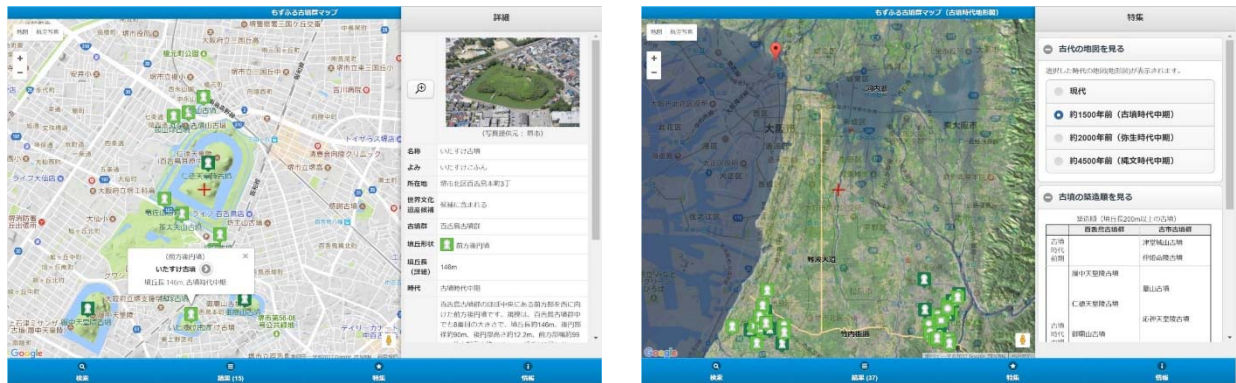
[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

■「大阪初の世界文化遺産をめざす百舌鳥・古市古墳群－古代の姿を垣間見る－」コンテンツ概要

【近つ飛鳥博物館展示室の仁徳天皇陵古墳ジオラマ映像（古墳築造編）】



【古代地形図に重ね合わせて表示可能な「もずふる古墳群マップアプリ」】



【古墳群クイズアプリ（堺市大仙公園エリア編）】



## 【参考情報】

### ◆百舌鳥・古市古墳群

百舌鳥・古市古墳群は大阪南部の堺市、羽曳野市、藤井寺市の3市にまたがる巨大古墳群で、堺市の「百舌鳥」と羽曳野市・藤井寺市の「古市」の2つのエリアに分かれているが、相互に一体性・連続性をもっている。このエリアには、4世紀後半から6世紀前半にかけて200基以上の古墳が築造され、そのうち89基は現在も残っている。墳丘長が200mを超える古墳は全国に40基近くあるが、そのうち11基は百舌鳥・古市古墳群に存在し、これほど巨大前方後円墳が集中している地域は国内でも他に例がない。

〔出典: [http://www.mozu-furuichi.jp/jp/learn/mozu\\_furuichi.html](http://www.mozu-furuichi.jp/jp/learn/mozu_furuichi.html) 〕

### ◆関西大学総合情報学部 AMD (Art×Media×Design) プロジェクト

関西大学総合情報学部において、メディアアート、情報可視化技術、ヒューマンインタフェース、情報デザイン等を研究する教員有志と各研究室学生による取り組み。映像・メディアアート作品展示を通して地域の魅力発信に寄与することを目指す。これまでに、江戸初期の古民家（堺市立町家歴史館 山口家住宅）において地域の歴史・文化をテーマとした企画展（2016年3月、2015年3月）ほか、昨年8月にもグランフロント大阪で百舌鳥・古市古墳群の魅力発信のイベントを開催し、ドローンによる仁徳天皇陵古墳の空撮映像などを紹介する展示を行った。

### ◆堺市博物館

1980年（昭和55年）10月に大仙公園内に開館。日本一大きな古墳である仁徳天皇陵古墳、日本で三番目に大きな履中天皇陵古墳など、現在44基の古墳が残る百舌鳥古墳群に囲まれた場所にある。館内では、堺地域の歴史を中心に考古・民俗・美術を合わせた常設展に加え、様々な分野で堺の歴史や文化に迫る企画展・特別展を開催。百舌鳥古墳群をより詳しく知ることができる百舌鳥古墳群シアターや、パズルなどで歴史に楽しく触れることができる体験コーナーなども設置している。



〔HP: <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/> 〕

### ◆大阪府立近つ飛鳥博物館

大阪府立の歴史系博物館のうち、古墳時代から飛鳥時代を専門的に取り扱う博物館として、1994年（平成6年）に大阪府南河内郡河南町に開館。重要文化財「修羅」をはじめとする実物資料とともに、復元模型も多数展示し、約1500点の展示品を通じて、3～7世紀にあたる日本の古代国家形成史を学ぶことができる。国史跡一須賀古墳群のサイトミュージアムとしての性格も有し、隣接する風土記の丘史跡公園ではたくさんの古墳を見学することができる。



〔HP: <http://www.chikatsu-asuka.jp/> 〕